



越戰記

特59  
898



あひごもふ  
信玄を  
そふばえ  
まこと  
頼も  
謙信  
た

川中嶋



濃の城主村上義清の甲州



武田信玄と戦争小  
及び志士戦士の軍  
利ありて  
敗争る  
越後の  
国  
りふの後  
頼も謙信  
謙信の  
助力

明治十二年十二月九日内務省発行 1884



御系

志士



甲 猛 信 川 嶋 龍 戰  
越 將 州 中 尔 虎 爭

川 中 島



川中島

三



鳴龍戰  
尔虎争



川中嶋



四



大内藤  
 修理の  
 正の  
 突入る

二五



兩將  
 下知七

追つ返す  
 戦ひ敷戻  
 及びる  
 和泉守  
 三良兵衛

二五

二五

山本勘助の  
吾ら兵略の  
味方のいさ  
十分あるこ  
れを必死を極  
越後勢の中へ  
深入りし切て  
多き八幡原に  
おゑつゝ討  
死するしり



武田信重  
信玄の  
あはれ  
おれは  
きつた  
謙信は  
切てか  
松本太  
助代



川中

三六



大か無双の  
 勇將をれ  
 毛鏡棒を  
 うちまう  
 あまの  
 敵を  
 るき  
 るせ  
 上校謙信の  
 るま  
 ます  
 乱る



信玄のほもとへ  
 切り入り見る  
 武者數騎並  
 信玄といは  
 つける  
 隅守  
 謙信  
 來  
 真田





御届明治十九年十一月五日  
 浅草区森田町二十番地  
 編輯兼出版人 奥田忠兵衛

此の書信の  
 水敵地  
 不慮の  
 物軍を  
 本國へ  
 帰る  
 とぞ  
 めし  
 一

錦繪紙 色々

銅鑄 島々

版元

東京浅草區  
 森田町九番地  
 奥田忠兵衛

